

# 卓球バレー①



1970年代 重い障がいがある人でもスポーツを楽しみたい！と、大阪の筋ジストロフィー児が学ぶ養護学校で始められた日本発祥の団体スポーツです。その後、京都の鳴滝養護学校でルールや道具の工夫改善がなされ、障がい者スポーツとして全国に広がっていきました。

現在は誰でも簡単にプレーすることができる競技特性からユニバーサルスポーツとして国内外に普及しています。

卓球台をコートにバレーボールのルールを基に、転がすと音が出るボールをネットの下を転がして相手コートに返球します。

誰でも簡単にプレーし楽しむことができますが（レクリエーションとしての要素）、慣れてくるとボールのスピードも速くなり攻守がめまぐるしく入れ替わり白熱します。